

みずほCustomer Desk Report 2021/11/08 号 (As of 2021/11/05)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	113.78
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	113.84	1.1555	131.53	1.3504	0.7408
SYD-NY High	114.03	1.1573	131.58	1.3509	0.7412
SYD-NY Low	113.30	1.1514	130.85	1.3425	0.7360
NY 5:00 PM	113.41	1.1567	131.17	1.3488	0.7401
NY DOW	36,327.95	203.72	日本2年債	-0.1100	▲1.00bp
NASDAQ	15,971.59	31.28	日本10年債	0.0600	▲1.00bp
S&P	4,697.53	17.47	米国2年債	0.4038	▲2.16bp
日経平均	29,611.57	▲182.80	米国5年債	1.0547	▲5.82bp
TOPIX	2,041.42	▲14.14	米国10年債	1.4540	▲7.48bp
シカゴ日経先物	29,720.00	▲70.00	独10年債	-0.2815	▲5.50bp
ロンドンFT	7,303.96	24.05	英10年債	0.8445	▲9.60bp
DAX	16,054.36	24.71	豪10年債	1.7900	▲8.20bp
ハンセン指数	24,870.51	▲354.68	USDJPY 1M Vol	5.75	▲0.28%
上海総合	3,491.57	▲35.30	USDJPY 3M Vol	6.18	▲0.15%
NY金	1,816.80	23.30	USDJPY 6M Vol	6.48	▲0.05%
WTI	81.27	2.46	USDJPY 1M 25RR	-0.10	Yen Call Over
CRB指数	235.004	1.55	EURJPY 3M Vol	6.40	▲0.15%
ドルインデックス	94.32	▲0.03	EURJPY 6M Vol	7.08	0.01%

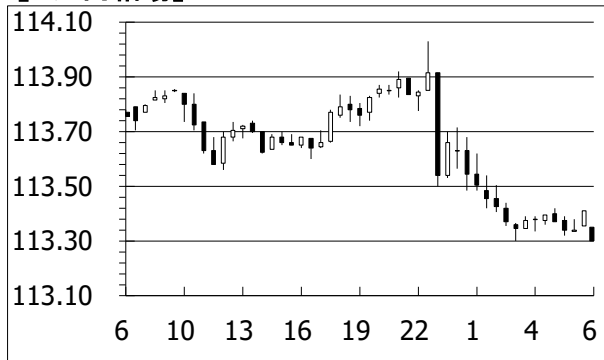
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月5日	16:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	9月 -1.1%	1.0%
	19:00	欧 小売売上高(前月比/前年比)	9月 -0.3%/2.5%	0.2%/1.5%
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化	10月 531k	450k
	21:30	米 失業率	10月 4.6%	4.7%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	10月 0.4%/4.9%	0.4%/4.9%
11月7日	12:00	中 貿易収支	10月 \$84.54b	\$64.03b
	12:00	中 輸出/輸入(前年比)	10月 27.1%/20.6%	22.8%/26.2%

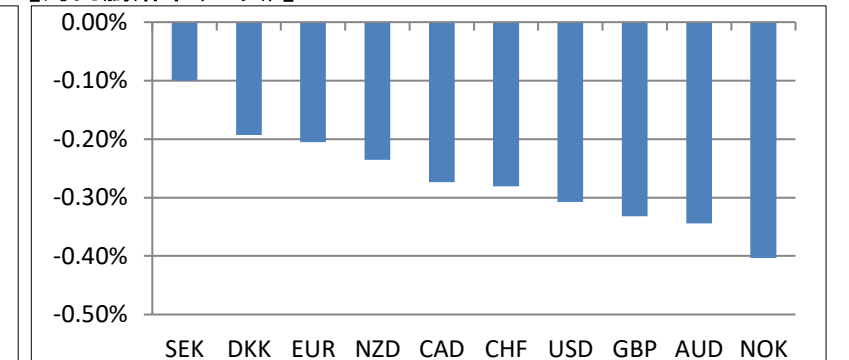
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月8日	14:00	日 景気一致指数・速報	9月 87.9	91.3
	22:10	欧 レーン・カナダ中銀副総裁 講演	-	-
	23:00	米 クラリダFRB副議長 講演	-	-
11月9日	00:30	米 パウエルFRB議長 講演	-	-
	02:00	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁 講演	-	-
	03:50	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.00-114.00	1.1500-1.1600	130.75-131.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は下落。米雇用統計の発表前は113円台後半を推移。発表直後は予想比良好な結果を受けて一時114円台を回復する場面もあったが、米金利の低下と共にドル売りが進み、先週の安値を更新して113.30付近まで下落する展開となった。

本日のドル/円は底堅い展開を予想。先週末の米金利低下はポジション調整の動きも絡んだものと考えられ、ドル売りも一時的だったと思われる。行き過ぎた利上げ観測の調整を終え、再び日米の金融政策のスタンスの違いからドル円は買われやすい地合いは継続。売られる場面でも買い支えられる底堅い展開を予想する。

東京	東京時間のドル円は113.84レベルでスタート。米国金利の低下を横目で見ると中上値の重い推移となるも、海外時間に米雇用統計を控える中では113円後半での動きの薄い展開となり、113.68レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、113.68レベルでオープン。午後に米雇用統計を控える中、ドル円は若干上昇。一時113.92まで買われ113.83レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3495レベルでオープン。朝方1.3509まで買い戻される場面もあったが、昨日同様に下げ始めると1.3425まで下落。少し戻して1.3442レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は113円台後半でスタートし、米雇用統計の結果待ちで方向感乏しく推移し、113.83レベルでNYオープン。朝方は米10月雇用統計発表で非農業部門雇用者数の変化や失業率が予想以上に改善されたことが好感され、一時114.03まで上昇するも滞空時間は短かった。その後、米10年債利回りの低下幅が拡大し、1.5%を割り込む動きを横目にドル円も東京時間の安値(113.56)を下抜け、113.40近辺まで売られた。午後米金利低下を眺めながらドル円は売られ、安値113.30をつけた。週末前で積極的な取引が手控えられる中、終盤も特段買い戻される気配はなく、結局、113.41レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.15台半ばでスタートし、フランスやドイツの9月鉱工業生産やユーロ圏の9月小売売上高が予想を下回る結果となったことが嫌気され、上値重たく推移し、1.1532まで下落後、1.1533レベルでNYオープン。米雇用統計の結果にドル買いで反応し、安値1.1514まで下落するも、その後は米金利低下にサポートされ、じりじりと買い戻された。午後もしり高推移が継続し、海外時間の下げ幅を全て取り戻す。終盤にかけて1.1573まで上昇し、結局、1.1567レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:大庭・大谷